



「ひと」と「こと」と「まち」を繋ぎ支えあえる「みらい」を創る
～誰もが自分らしく生きていけるとこよりも温かな地域へ～



展示スペース：七夕飾り

展示スペース

リハビリテーション部と当院患者さんで 共同制作した作品を展示しています

鯉のぼり 4月10日～5月14日

鯉のぼり飾りは患者さんが色をつけています。色鉛筆で塗られたグラデーションの鯉や、折り紙をちぎって貼った鯉、クレヨンで塗った味のある鯉など、個性豊かな鯉たちが空を泳いでいる姿が表現されています。

紫陽花 5月15日～6月18日

紫陽花は患者さんの作品です。入学式や卒業式の飾りでよく使われる花紙を使って紫陽花を表現しています。近くで見ると、傘をさしているカエルやカタツムリがいて可愛らしい作品になっています。雨の雫が花びらに乗ってキラキラと輝くところが見事に表現されています。

七夕・夏休み 6月19日～8月末頃まで

朝顔とひまわりは患者さんが制作しました。七夕の笹とすだれが初夏の訪れを感じさせてくれる作品になっています。



健康教室



立石校区コミュニティセンター（緑の里くろつち会館）

理学療法士 岡元 祐介

4月24日

フレイル講座と体力測定教室をさせていただきました。今回の参加者は全員女性で、16名ほどが来られました。参加された方はフレイルについてすでにご存知の方が多かったため、復習するような形で講義させていただきました。体力測定では、握力や体組成計・バランス感覚・歩行スピードなどを測定しました。自身の体力や運動機能を知る機会は少ないため、どの筋力が不足しているか明確に知っていただけだったので、フレイルの予防につながったのではないかと感じています。



5月22日

コミュニティセンター主催の脳トレ講座の取り組みの1つとして、今回は脳トレ運動の教室をさせていただきました。座ったままの運動や、考えながら体を動かすコグニサイズを行いました。脳と身体の両方を同時に動かすことにより、認知症予防・体力向上につながりますので、自宅でもぜひ継続していただきたいと思います。立石地区以外でも各コミュニティセンターでリハビリ職が携わる講座を行っておりますので、ぜひご参加ください。



2024年度

新入職員 オリエンテーション

4月1日聖和記念病院では2024年度新入職員オリエンテーションを行いました。今年度は大学や専門学校を卒業したばかりの新卒職員5名と中途職員8名の総勢13名の職員が新たに聖和記念病院の仲間に加わりました。理事長・病院長より入職祝いの言葉、看護部長・事務部長より当院の一員としての心構えや社会人の基礎の講義がありました。最後に理事長から入職者1人ひとりへ辞令交付を行い、新入職員は引き締まった表情をしていました。



民生委員の研修会に参加しました。

6月4日、地域の民生委員児童協議会より介護や福祉に関する講演の依頼をいただき、当院看護部長・介護長・ケアマネージャーが参加し講演を行いました。介護長から介護における排泄とオムツの使用についての講演を行い、最近の紙オムツは以前と比べ素材の進化により衛生面・機能面で使いやすくなったことを実演で紹介しました。誰でもオムツを使用する前は抵抗感や不安感や羞恥心があり、介護される本人だけが抱える不安やコンプレックスがありますので、介護をする際には本人の心情に寄り添うことが大切です。ケアマネージャーからは介護保険のサービスの種類と選び方についての講演を行いました。介護保険の施設やサービスはたくさんありますので、家族構成や住居環境などを考慮した上でその方に最も適した支援を選択していただきたいと思います。誰もが住み慣れた地域や住居で安心して長く生活できるよう、地域包括センターをはじめ私たちに相談しやすい雰囲気作りを地域全体で構築していくことが理想であることをお伝えしました。参加された方からは「細かい事例やナイブな問題など人に聞きづらいことが取り上げられていて有意義な研修でした」や「紙オムツの性能の良さを知らなかったので使用することに躊躇していましたが、今回の実演を通して安心して使用できると思いました」という感想をいただきました。



食中毒

気温や湿度が高くなる梅雨どきのいま、注意が必要なのが食中毒です。5月から8月にかけて増える傾向にあり、厚生労働省によりますと去年は6月に最も多く発生しました。食中毒とは、食物を通じて人体に入った細菌、ウイルス、毒素などが原因で起こる症状の総称です。主な症状としては、吐き気、腹痛、下痢、発熱などがあります。食中毒の原因によって、病気の症状や食べてから病気になるまでの時間はさまざまです。特に抵抗力のない小さな子どもやお年寄りには症状が重くなることもあるため注意が必要です。重い症状を引き起こすこともある食中毒ですが、普段の食生活から正しい衛生意識を持つことで、予防効果を高めることができます。

《食中毒を引き起こす主な細菌と原因食品、症状、潜伏期間》

- ・腸管出血性大腸菌(O-157)…牛肉（生レバー、ユッケ）、サラダなど…腹痛、下痢、血便…2～8日
- ・カンピロバクター…鶏肉、鶏レバーなど…発熱、下痢、腹痛、嘔吐…2～7日
- ・サルモネラ属菌…卵、鶏肉など…発熱、下痢、腹痛、嘔吐…3～4日
- ・黄色ブドウ球菌…おにぎり、寿司、弁当など…吐き気、嘔吐、下痢、腹痛…30分～6時間
- ・セレウス菌…チャーハン、スパゲッティなど…嘔吐型…0分～5時間、下痢型…6～15時間

食中毒予防の3原則

1 つけない

食中毒の主な原因である細菌やウイルスはとても小さく、目で見ることができません。自分の手や食品、調理器具等に原因となる細菌やウイルスをつけないために、手洗いのポイントをおさらいしましょう。

- ① 手を水で洗った後に、洗剤を手に取ります。
- ② 手のひらと指の内側、手の甲と指のへ背を洗いましょう。
- ③ 指の間と付け根を洗います。親指と親指の付け根の膨らんだ部分も洗いましょう。
- ④ 指先を洗います。
- ⑤ 手首の内側・側面・外側を洗います。
- ⑥ 洗い終わったら、洗剤を水でよく洗い流しましょう。
清潔なハンカチやペーパータオルなどで手の水分を拭き取って乾かします。
最後にアルコール消毒をします。

2 増やさない

食品についた細菌を増やさないために、肉や魚などの生鮮食品、惣菜などは、購入後、できるだけ早く冷蔵庫に入れましょう。調理したものもできるだけ早く食べて、残ったものは冷蔵庫で保管しましょう。

3 やっつける

ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅します。特に肉料理は中心までよく加熱することが大切です。中心部が75℃で1分以上加熱することが目安です。食中毒の3原則の中でも、私たちが食生活の中でもできるのが「1.つけない」の手洗いです。帰宅した時、調理の際や食事の前は手を洗う習慣を身につけましょう。

津古ふるさと会の活動

3月28日 活動支援金の授与

今年も津古ふるさと会へ活動支援金の授与を行いました。医療法人せいわ会は今後も地域の美化活動や地域交流を行い、地域との共生を目指します。



5月12日 マリーゴールドのポット苗作り

マリーゴールドを津古区の道路脇へ植花するための準備として種を植えるところから行いポット苗作りを行いました。

5月26日 マリーゴールドの植花

成長したポット苗を津古区の道路脇へ植え替えを行いました。地域の方と交流しながら植え替えをすることができました。道路脇が黄色やオレンジ色で鮮やかになりました。



※聖和記念病院は「津古ふるさと会」の活動に参加しています。



地域行事お知らせ

(7月中旬～10月中旬)

七夕神社の夏祭り★

開催日：2024年8月7日(水)

場所：七夕(媛社)神社 小郡市大崎1番地



旧暦の七夕にあわせて毎年8月7日に行なわれる「七夕神社の夏祭り」。境内には、全国から寄せられた色とりどりの短冊などが飾り付けられます。露店が並び、夕方からはステージイベント・抽選会など催され、夏の夜をにぎやかに彩ります。

- ★如意輪寺 風鈴まつり 8/31(土)迄
- ★夢HANABI～愛郷～ 8/10(土)
- ★虚空蔵さん祭り 9/13(金)

小郡市観光協会

イベント情報の詳細は、右記のイベント情報二次元コードからご覧ください。Instagramでも情報発信中です。



問 ☎0942-72-4008

ふれあい館三国

三国カフェ：毎月第2火曜日 10:00～15:00
子供から高齢者までだれでも参加できます。
コーヒー・紅茶・お茶・お菓子等を用意しています(無料)



- ★三国小学校区一斉ラジオ体操、昔遊び体験(予定) 7/20(土)
- ★相手や自分をケアして元気になる講習会 7/28(日)
- ★相手や自分をケアして元気になる講習会 8/4(日)
- ★モルック大会 8/25(日)
- ★防災まちあるき 9/29(日)
- ★みくに秋まつり 10/19(土)



のぞみがおか生楽館



- ★「ちいき健康ウォーキング」
7/18(木) 津古の自然道
9/19(木) 九州歴史資料館
9:30～11:30
- ★はじめての資産運用と新NISA
7/23(火) 10:00～11:30

地域情報

- ★美鈴が丘区夏祭り 7/20(土)
- ★希みが丘区夏祭り 7/27(土)
- ★あすなろミュージックコンサート 9/21(土)
- ★地域文化祭 10/20(日)



— 外来診療担当医表 —

令和6年7月現在

		月	火	水	木	金	土
午前 (9:00～12:30)	1診	藤本	柴田	蓮尾	森田	丸尾 (循環器) (福大筑紫病院)	藤本
	2診	森田	古野	森田	古野	古野	森田
	3診	柴田	吉峯	藤本	坂本 (整形外科) (福大筑紫病院)	柴田	
午後 (13:30～17:00)		河野	藤本	柴田	森田	山田	ローテーション による交代制 ※詳細な検査は 実施しておりません
					坂本 (整形外科) (福大筑紫病院)	丸尾 (循環器) (福大筑紫病院)	

診療科目	内科/胃腸科/呼吸器科/循環器科/リハビリテーション科
診療時間	月曜～土曜 9:00～12:30 13:30～17:00
休診日	日曜および祝祭日、年末年始(12/31～1/3)
関連部門	居宅介護支援事業所 聖和ケアプランサービス 訪問介護せいわ 聖和訪問看護ステーション

HPも
随時更新中!!



医療法人せいわ会
聖和記念病院

〒838-0102 福岡県小郡市津古1470-1
TEL 0942-75-1230 FAX 0942-75-7516
せいわ会HP <https://www.seiwa-kai.com>

本誌に掲載されている患者さんのお写真は、ご本人・ご家族より承諾を得ております。

